

戸隠ふれあいの森植樹祭が盛大に開催されました

6月2日(日)、黒姫山国有林内の「戸隠ふれあいの森」において、戸隠ふれあいの森森林整備協議会(NPO法人戸隠森林植物園ボランティアの会、NPO法人やまぼうし自然学校)の主催による植樹祭がボーイスカウト長野第一団の子供達と保護者、協議会関係者、北信森林管理署の職員、約40名が参加し、盛大に開催されました。

この植樹祭は、国民参加の森づくりの協定締結後、毎年開催され、コロナウイルス感染症の影響による縮小や中止もありましたが、今回で23回目を迎え、以前に植樹された木々も大きく育ってきました。

当日は、あいにくの雨模様になりましたが、子供達は、元気一杯で穴を掘り、ブナ、トチノキ、ミズナラ、オオヤマザクラ、シナノキ、キハダの6種類の広葉樹約250本すべての植樹を完了し、参加者は、達成感を味わいながら笑顔で現地を後にしました。

また、この取り組みの準備作業として、5月21日、協議会関係者と株式会社前田製作所様、北信森林管理署の職員が笹刈り作業を行いました。植栽地は、深い笹が繁茂し、そのままではとても植栽できる状態ではない場所を子供達が植栽できる状態まで刈り払いいただき、関係者の皆様へ大変感謝申し上げます。



(左) 林署長(右) 水上協議会長



本日の「ふれあいの森」植樹祭は、
公益財団法人 イオン環境財団様より
助成を受けて活動するものです。

NPO法人
戸隠森林植物園
ボランティアの会